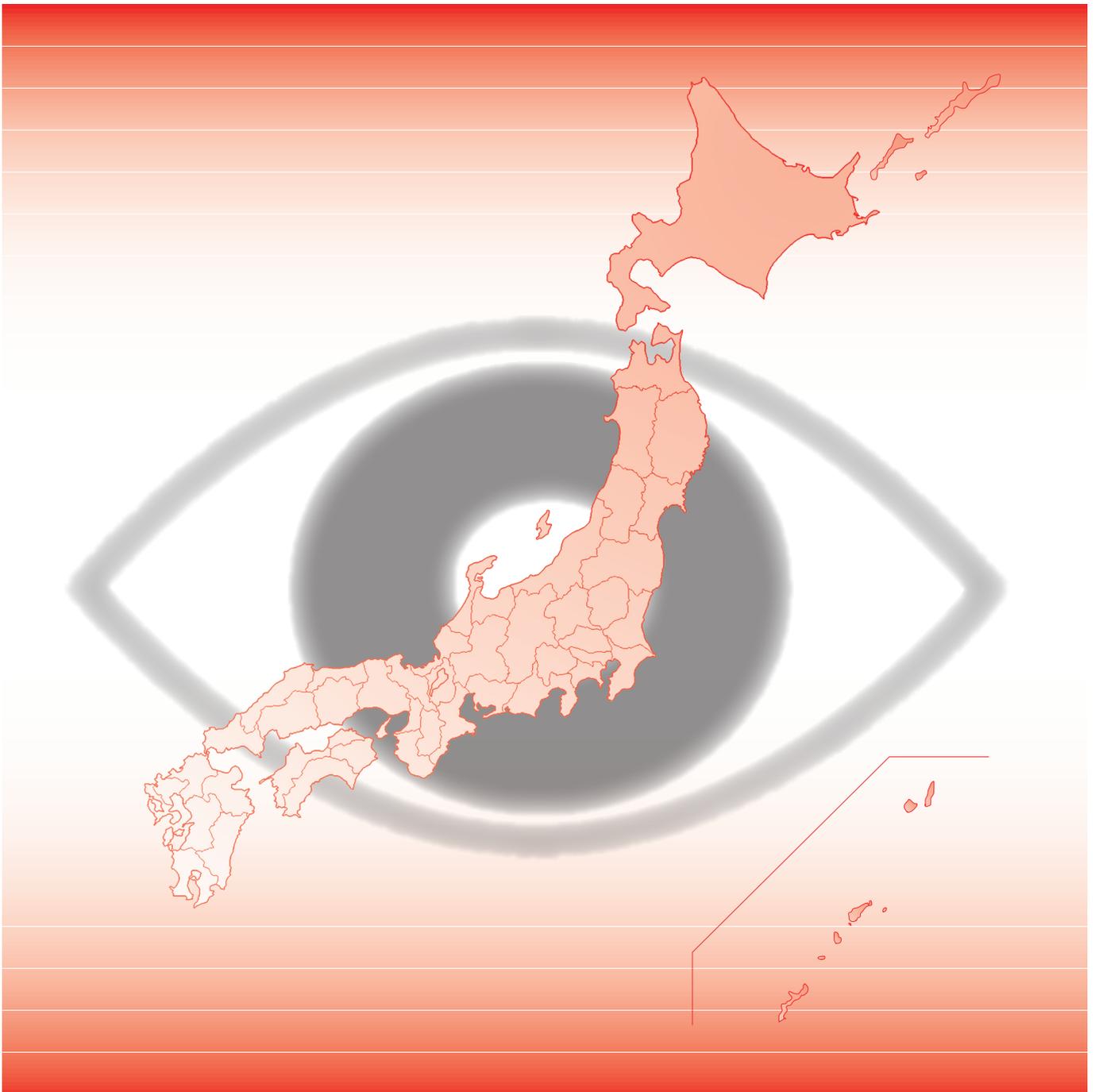


# JEAS News

vol. **17**  
2012 春号

## SECURITY SHOW 2012 特集号



# JEAS News

## 第17号

### 目 次

---

|                                       |                                     |   |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|
| ごあいさつ                                 | 日本万引防止システム協会 会長 山村 秀彦               | 1 |
| ごあいさつ                                 | 経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課<br>課長補佐 大河内 博 | 3 |
| SECURITY SHOW 2012 について               |                                     | 4 |
| 第5回東京万引き防止官民合同会議について                  |                                     | 4 |
| 新規加盟企業のご紹介                            |                                     | 5 |
|                                       | 株式会社キャトルプラン                         |   |
|                                       | コミー株式会社                             |   |
|                                       | 国際警備株式会社                            |   |
|                                       | 株式会社岡村製作所                           |   |
| JEAS 講習会について                          |                                     | 6 |
| 万引防止システム (EAS 機器) ご相談窓口の開設について        |                                     | 6 |
| 「EAS ステッカー」及び「EAS 機器導入店表示 POP」貼付けのお願い |                                     | 7 |
| 日本万引防止システム協会のご案内                      |                                     | 8 |
| 日本万引防止システム協会 役職一覧・組織図                 |                                     | 9 |
| 日本万引防止システム協会 会員名簿                     |                                     | 表 |

---

昨年発生した東日本大震災の被災者の皆様には心からお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を日本万引防止システム協会関係者一同、心からお祈り申し上げます。

---

---

## ごあいさつ



日本万引防止システム協会（JEAS） 会長 山村 秀彦

---

---

平成24年が明け、1ヶ月が経ちました。

日本万引防止システム協会（略称 JEAS）は、お蔭様を持ちまして本年6月に設立11年目を迎えます。この間、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご支援とご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災の被災地ではいまなお、春寒のなか警察官、自衛隊員、消防士、行政官、ボランティアなど多くの方々の支援活動が続けられています。復興に向けて力強く歩を進める被災者のみなさん、そして子ども達の笑顔に、あらたな勇気をいただき、そして「より安全・安心な社会」を次の世代に引き継ぐ使命があることを再認識する次第です。

昨年6月開催の第10回総会に於いて、設立から9年間親しんできました「日本EAS機器協議会」を「日本万引防止システム協会」に名称変更いたしました。EASはElectronic Article Surveillanceの略で、電子的商品監視という意味ですが、万引犯罪防止の一層の推進にはEAS機器関連だけでなく万引防止に関わるより多くの組織や企業が力を合わせる必要があると考え、名称を発展的に変更し、その主旨にご賛同いただいた防犯ミラーメーカー、警備会社、什器メーカーなどの皆様にも新たに正会員として加盟いただきました。活動の一環として、昨年10月には、JEAS講習会を開催し、万引防止システムの正しい知識を習得された43名の方に修了証を発行しました。

さて、ここ数年、都道府県単位の万引防止協議会組織が立ち上がり、「万引は全件警察へ」の社会総ぐるみの運動が全国的に展開されています。当協会は3年目となる東京万引き防止官民合同会議に参加し、万引き防止のためのガイドラインやモデル店舗制度作り、責任者養成講座などに積極的に参画しております。

この9年間で全刑法犯認知件数は48.1%減少しましたが、逆に万引犯罪（商品窃盗）は増加の一途をたどり、平成23年度は全刑法犯認知件数の9.6%を占めるに至りました。平成12年度は4.6%でしたので、なんと2倍以上の占有率になりました。幸いなことに23年をみますと万引きの認知件数は前年比で4.6%減少しています。これは東日本大震災後「安全、安心」への意識が高まり、全件届出の徹底をはじめとした万引防止活動につながったのではないかと感じております。この新しい流れをきっかけに、万引きゼロを目標として社会総ぐるみで取り組んでいく必要がろうと考えます。

本年度、当協会では、引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進する活動を以下の観点で強化していく所存です。

- 1) 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関様との連携強化

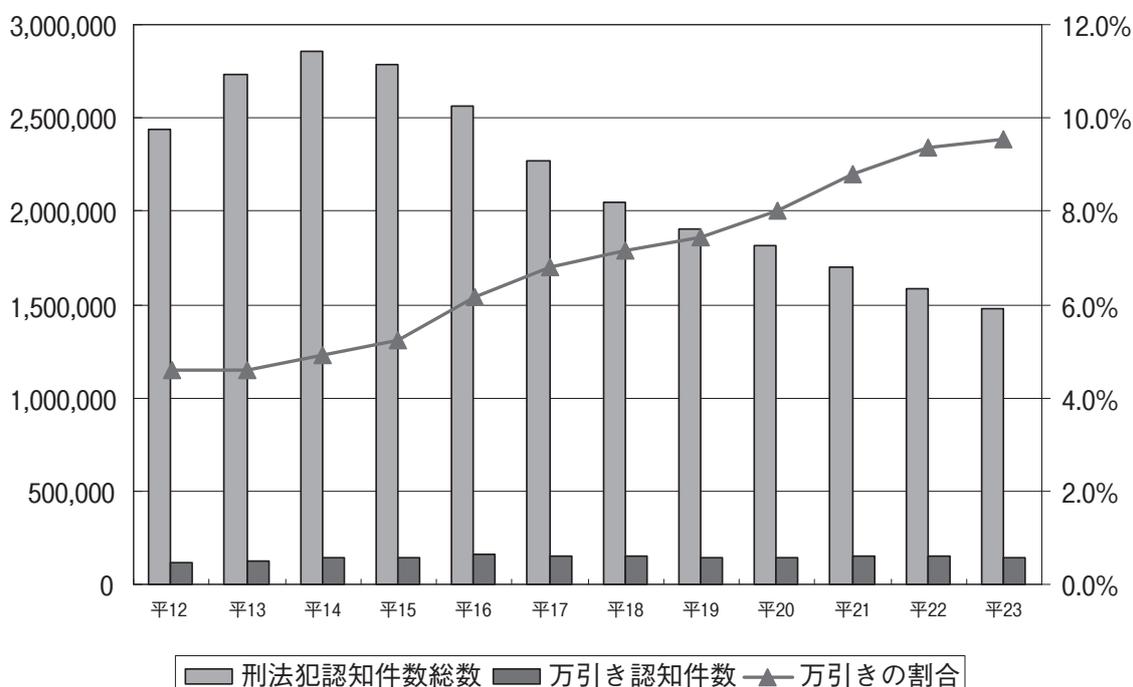
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくためのパンフレットやハンドブックの配布及び事業拡大・発展のための市場規模調査やお店の利用実態調査
- 3) 万引防止システムの知識向上のための JEAS 研修会の開催と資格制度の準備  
(資格制度の内容については、万引防止システム全体の運用面に範囲を広げ、防犯機器関連企業のほかに、小売業の防犯担当者や万引防止に携わる警察官や警備員の方々を広く受講者として募る予定)
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器を装着する皆さんに安心して買い物をしていただくための EAS ステッカーや EAS POP の普及促進
- 5) ソースタキングの調査研究、機器の安定稼動のための保守の推進

これらの活動を多くの方々にご理解いただくために3月開催のセキュリティショー2012では展示ブースに加え、セキュリティショーステージにて「万引犯罪防止の唯一のソリューション団体 新生 JEAS、経済損失面から万引犯罪を問う！」を行います。

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一の民間団体として、「万引犯罪をさせない店舗作り」の推進を通じて、地域社会の安全・安心を維持・向上させることこそ、「犯罪のない社会の実現」につながるとの信念の基、所轄官庁はじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動して参ります。

引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 刑法犯認知件数に占める万引きの割合



犯罪認知件数は、平成14年をピークに9年連続で減少しているが、万引犯罪の認知件数は、横ばいとなり、認知件数に占める割合が増加している。

---

---

## ごあいさつ

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課  
課長補佐 大河内 博

---

---

日本万引防止システム協会は今年で11年目に入るとのことですが、日本の安全・安心の構築のために尽力いただいていることに対して、心から敬意を称します。さらに昨年6月に名称変更され、新規正会員が多数加入されていることにお喜び申し上げます。

昨年は東日本大震災、原発事故、タイの洪水、欧州の金融不安などがありましたが、その逆風の中にあっても多くの企業が逆境をバネにして経済活動に邁進されています。それを支えているのは、日本人に内在する底力と絆の強さなのではないでしょうか。

すでに海外進出企業数は18,000社を超え、我が国経済は、産業・貿易・投資等の多方面で世界経済との結びつきを強めております。この潮流は大企業だけでなく中小の企業にも及んでおり。国内産業の空洞化という人がいますが、逆にこれをチャンスと捉え、国内の生産活動や雇用を確保するための新たな産業復興にしなければなりません。例えば従来型の日本企業が得意とする自動化技術（産業用ロボット）のさらなる高度化・普及に加え、新たにゲーム・アニメ・音楽・スポーツに代表される文化事業やソフト産業の発展があげられます。ソフトは人が資源です。諦めなければ未来は自由にデザインできるのです。

防犯に関しても安心・安全も拡大成長が見込まれる分野です。それは新たなビジネスモデルを創造していく可能性が高いからです。国際化、高齢化、店舗複合化が進む中で、犯罪抑止のニーズが高まっています。そのなかには新たなビジネスチャンスが隠されているはずです。新生 JEAS の正会員には、元々の EAS 機器の企業のほかに、新たに保安警備会社、防犯ミラーメーカー、什器メーカー、RFID 関連企業が参画されています。万引犯罪防止を中心に異業種の参集されることで、あらたな「もの凄い、何か」が誕生するのではないかと期待しております。

これからの万引防止システム協会に期待することが3点あります。1点目はソースタギング※の早期実現に向けての活動です。実際にスーパーマーケットやコンビニエンスでは、万引被害があるにも関わらず、防犯タグ付けの労力の問題から EAS の普及が進んではいません。製販一体となってソースタギングの普及を図っていただくことを望んでいます。世界市場で人気の高い化粧品や家電製品や工具類にタグ付けされるなら、その商品の価値も高まりますし、そのタグの万引き防止技術が世界の店舗防犯のスタンダードになります。2点目として、映像活用した不審者の認識技術とそのデータベース化が進めば犯罪の早期解決に寄与できるはずです。3点目が、RFID 技術を万引防止に応用するとともに、個別認証によりインターネット等の二次市場への盗品流入の阻止です。ぜひとも日本発のトータル万引防止システム（EAS 機器×ソースタギング×画像技術×情報ネットワーク×人の駆使）を実現して、世界の安全・安心を牽引するセキュリティ産業に発展していただきたい。

我が国にはこういった分野に優れた情報通信製品を扱う企業が多数ございます。今後とも業種横断的な活動を継続してよい機器が開発されることを期待しております。結びに、万引防止システムの一掃の普及促進と日本万引防止システム協会及び会員各社の益々のご活躍をこころより祈念しております。

※ソースタギングとは、製造段階で商品パッケージの内側に商品管理タグを装着すること。セキュリティ性の強化と店舗でのタグ付け作業削減を目的とする社会総ぐるみのインフラです。

# SECURITY SHOW

日本万引防止システム協会 (JEAS) は、2012年3月6日 (火) ～ 3月9日 (金) の4日間、東京ビックサイトで開催される 第19回セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW 2012」へブース出展 (東3ホール SS3226) します。

今回は、日本万引防止システム協会の活動内容と共に、最近の万引き犯罪事情のパネル、ソースタギングに関するパネル展示を行います。

展示ブースに加え、セキュリティショーステージにて「万引犯罪防止の唯一のソリューション団体 新生 JEAS、経済損失面から万引犯罪を問う！」を行います。

日 時：2012年3月8日 (木) 12:40～13:10

場 所：東京ビックサイト 東3ホール セミナー会場

申込み：参加お申込みは、日経 SECURITY SHOW2012の HP よりお願いします。



セキュリティショー2011より

## 【JEASブースのコンセプト】

社会総ぐるみで万引犯罪撲滅をめざそう

～ JEAS の取組をご紹介します～

## 第5回東京万引き防止官民合同会議について

2011年12月12日 (月) 第5回東京万引き防止官民合同会議がランドアーク半蔵門「富士」で開催されました。参加者は、スーパーやDVDレンタル店など17の業界団体のほか、警視庁や東京都などから約230人 (JEASからは13名が参加) が集まりました。

はじめに警視庁の高橋清孝副総監より「初犯だからとか、被害額が少ないからといった、誤った温情意識で見逃ごすことなく、被害はすべて届け出てほしい」と挨拶されました。都内の万引き被害は、先月末までに17,429件と、去年の同じ時期に比べて1,700件余り減っていますが、全刑法犯に占める割合は1割を超え、年々割合が高くなっている状況が説明されました。また、万引きの被害品を買い取らないよう、中古品ショップなどへの指導を徹底していくことが確認されました。万引きされにくい店作りを進める模範的な店舗を「モデル店」として認定する制度を、2012年にも始めることになりました。

会議では、最近の万引き犯罪概況説明、5つの委員会の取組報告、当協会 山村会長の JEAS の活動報告、草野仁氏による高齢者対策への提言がありました。

なお、3月6日 (火) には東京万引き防止官民合同会議主催の第3回「万引防止のための防犯責任者養成講座」が東京商工会議所「国際会議場」で開催され、受講者には受講修了証が交付されます。



日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一の民間団体として、今後も積極的に東京万引き防止官民合同会議へ参画していく予定です。

※ JEAS ホームページの NEWS2011.12.12に山村会長のプレゼン内容が紹介されております。

---

## 新規加盟企業のご紹介

---

今期より、新規に当協会へ加盟いただきました企業様をご紹介します。

(株)キャトルプラン  
代表 佐藤 圭三様



弊社は流通業界を中心に「万引防止システム」「監視カメラシステム」等のセキュリティシステムを販売しております。その中でも「万引防止システム」のRF方式は設立当初から12年間の取扱いがあり、流通大手様から中小企業様まで多数の納入実績がございます。

RF方式以外にも自鳴方式・AM方式の取扱いもございます。

EASに関してはまだルール化されていない事案もございますので、販売会社・流通業界が安心して販売・導入ができるよう、きめ細かいルール作りを実現して頂きたいです。

コミー(株)  
営業部 野村 哲様



コミーは、市場規模は小さいですが「競争」に費やすエネルギーを「創造」に使っています。

商品はすべてオリジナル。航空機、ATM、店舗、駐車場などの「防犯・安全・サービス・効率アップなど」気づきばりに特化したミラーを製造・販売しています。

「使用現場で役立つこと」を最優先と考え、全員が使用現場に赴き、直接ユーザー様の声を聞くこと（CS活動）を行っています。店舗用ミラーは「お客様に気づく店作り」をサポートし、防犯・接客向上にお役立っていただいております。

国際警備(株)  
ビルメンテナンス事業部 檜山 剛廣様



昨年11月に、加盟しました国際警備株式会社です。昭和38年11月に設立され、警備業の創設期から皆様の生命・身体・財産を守る安全・安心を提供してまいりました。

弊社の保安部門（万引防止業務）は、約100名。首都圏を中心にデパート・スーパー、ショッピングセンター、書店等のお客様より「商品ロス率の改善・万引き防止」に高い評価を頂いております。当社は「人財」=ソフトを以ってお客様に貢献して参りたいと考えております。

(株)岡村製作所  
商環境事業本部マーケティング本部購買部購買課 雑賀 真良様



岡村製作所は、什器の製造販売・店舗プランニング・施工まで、一貫したサービス網を全国に持ち、冷凍冷蔵ショーケースから Gondola まで自社生産するフルライン什器メーカーとして1945年の創業以来、日本の商環境づくりをお手伝いしてまいりました。

各業種業態におけるお店づくりのノウハウを生かしながら、セキュリティ機器を通してお客様への安心・安全をご提供してまいります。

---

## 日本万引防止システム協会主催「JEAS講習会」について

---



日本万引防止システム協会では、2011年10月24日に、万引防止システムを販売する上で必要な、万引防止の正しい知識と心構えを身につけていただくことを目的とした、JEAS講習会を開催いたしました。

当日は、44名もの方が受講され、4時間の講習のあと、テストを受けられ、皆さんが優秀な成績を収めることができました。

テスト終了後、アンケートにお答えいただき、受講者の貴重なご意見を伺うことができました。このアンケート内容を元にして、講習会の更なる改善をしていき、資格制度へ発展していく予定です。

---

## 万引防止システム ご相談窓口の開設について

---

日本万引防止システム協会では、EAS機器全般に関するご相談の窓口を開設致しました。

ご相談窓口では、皆様からのEAS機器に関するご質問、ご相談、苦情などをお受けしております。

ご連絡先は、下記の日本万引防止システム協会 事務局宛となります。

### 【ご相談窓口】

日本万引防止システム協会 事務局

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8 中村ビル 4F

電話：03-3355-2322 ファックス：03-3355-2344

E-mail: [info@jeas.gr.jp](mailto:info@jeas.gr.jp)

ホームページ : <http://www.jeas.gr.jp/>

# 「EASステッカー」及び「EAS機器導入店表示POP」貼付けのお願い

平成24年2月吉日

EAS機器ご使用者各位

EAS機器販売者各位

日本万引防止システム協会  
日本心臓ペースメーカー友の会  
一般社団法人日本不整脈デバイス工業会

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ペースメーカ等医療機器とEAS機器の関係については、2002年1月厚生労働省より、総務省・経済産業省経由で“医薬品・医療用具等安全性情報No. 173の3-(4)に基づき、EAS機器製造・販売各社、およびその利用者である小売店のみなさんに対して、同機器の設置場所を明示するよう”協力要請がありました。

(一社)日本不整脈デバイス工業会及び日本万引防止システム協会としては、(社)電波産業会の「EAS機器が植込み型心臓ペースメーカー等に及ぼす可能性についての調査研究」に参加し、テスト※を行った結果「植込み型心臓ペースメーカー等への電波の影響を防止するための指針」として、次のことが示されました。

- ① 植込み型心臓ペースメーカー等装着者は、EAS機器が設置されている場所及び「EASステッカー」が貼付されている場所では、立ち止まらずに通路の中央をまっすぐに通過すること。
- ② 植込み型心臓ペースメーカー等装着者は、EAS機器の周辺に留まらず、また、寄りかかったりしないこと。
- ③ 植込み型心臓ペースメーカー等装着者は、体調に何らかの変化があると感じられる場合は、担当医師に相談すること。
- ④ 本調査研究家会は、植込み型心臓ペースメーカー等に対するEAS機器の干渉を軽減するため、今後、更なる安全性の検討を関係団体と行っていくことを推奨する。

ペースメーカー等もEAS機器も現代の世の中では必要不可欠な機器であり、うまく共生出来ることが求められています。

以上のような背景のもとに厚生労働省、総務省、経済産業省と連携して社会のルールとして「EASステッカー」の貼付けを推進し、更に、徹底してEAS機器の存在を示すための「EAS導入店を示すPOP」を製作し、EAS機器の設置近辺に貼付けいただきたくお願いをしています。ペースメーカー等医療機器装着者の皆様も、一般のお買い物のお客さまも安心してお買い物をいただくために、この主旨をご理解いただき、「EASステッカー」及び「EAS POP」の貼付けをお願い申し上げます。 敬具



EAS ステッカー



EAS POP

※ 日本万引防止システム協会としては、2002年6月より、(社)電波産業会の「EAS機器が植込み型心臓ペースメーカー等に及ぼす可能性についての調査研究」に参加し、ペースメーカー48機種・植込み型除細動器10機種とEAS機器40機種総当たりテストを行いました。

## 日本万引防止システム協会のご案内

日本万引防止システム協会は、EAS 機器等の万引防止システムを製造・販売する企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的・社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とともに連携をとり活動しています。

### ■目的

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために、万引防止システムの円滑な普及・発展に資する制度・政策・計画等の建議と実行、行政機関・関連業界団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整、万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とする。

### ■会員の種別

#### (1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする

- 万引防止システム製造ないし販売している企業および団体
- 今後、万引防止システムを販売ないし提供しようとする企業および団体
- 万引防止に関連するサービスを提供する業界（警備業等）や関連業界（防犯カメラ設備等）に属する企業など
- 万引防止システムを販売ないし提供する企業に対し商品や部品の供給事業を行う企業および団体

#### (2) 賛助会員

本会の事業を賛助するために入会した次の企業および団体とする

- 小売業に商品 供給しているメーカーおよび 物流企業
- 小売業にサービスを供給している企業および団体

#### (3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力をする団体会員

### ■会費（平成23年 6月13日改訂）

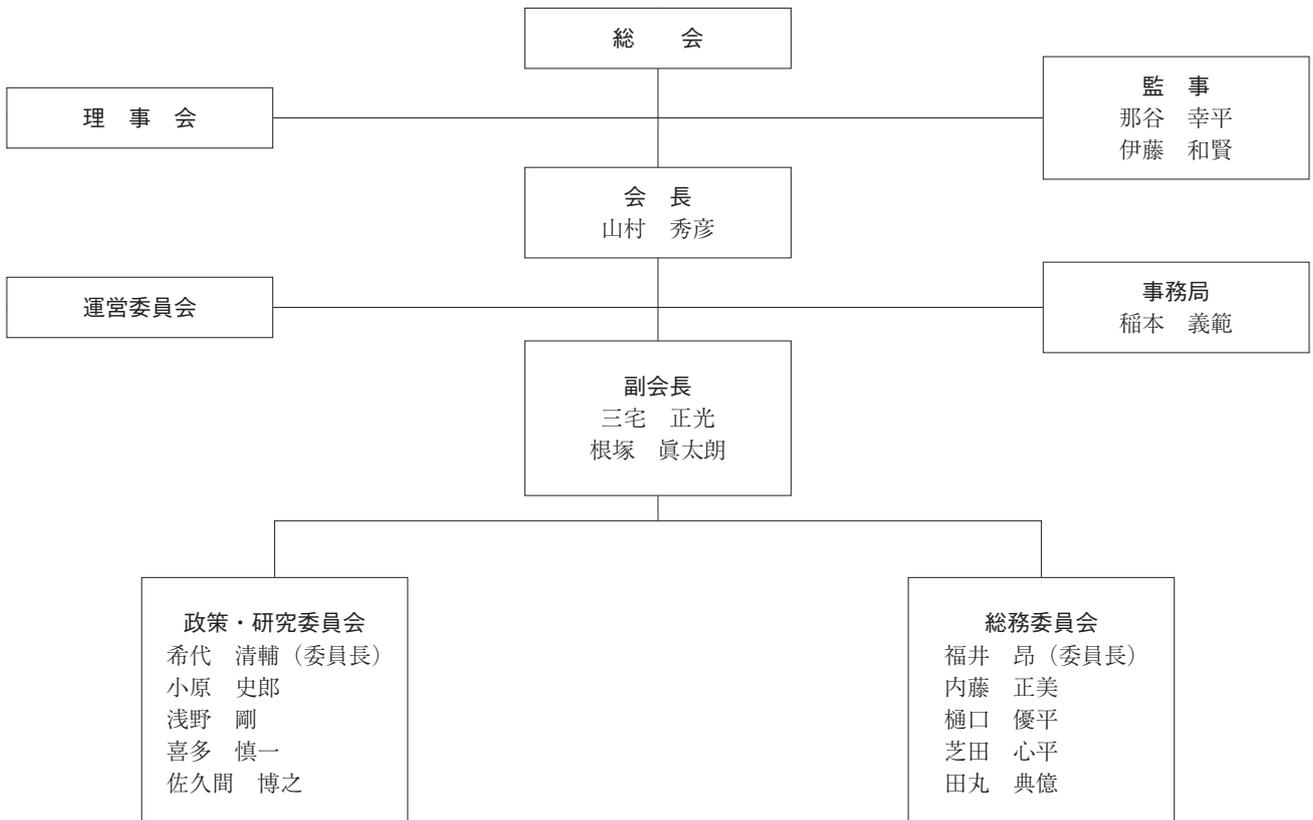
| 会員ランク |   | 年間売上金額        | 年会費   |
|-------|---|---------------|-------|
| 正会員   | 1 | 40億円以上        | 300千円 |
|       | 2 | 20億円以上、40億円未満 | 250千円 |
|       | 3 | 10億円以上、20億円未満 | 200千円 |
|       | 4 | 5億円以上、10億円未満  | 150千円 |
|       | 5 | 3億円以上、5億円未満   | 110千円 |
|       | 6 | 1億円以上、3億円未満   | 95千円  |
|       | 7 | 1億円未満         | 80千円  |
| 賛助会員  |   |               | 30千円  |

基本は万引防止システム関連の年間売上金額に応じた年間会費となります。

## 平成 23 年度 日本万引防止システム協会 役職一覧

|     | No | 組 織      | 社名・団体名                  | 役職名                                | 氏名     |
|-----|----|----------|-------------------------|------------------------------------|--------|
| 理 事 | 1  | 会長       | 高千穂交易(株)                | 取締役会長                              | 山村 秀彦  |
|     | 2  | 副会長      | (株)三宅                   | 代表取締役社長                            | 三宅 正光  |
|     | 3  | 副会長      | (株)チェックポイント<br>システムジャパン | 代表取締役社長                            | 根塚 眞太郎 |
|     | 4  | 政策・研究委員会 | ACTUNI (株)              | 代表取締役社長                            | 小原 史郎  |
|     | 5  | 政策・研究委員会 | ユニパルス(株)                | 営業本部ロジスティクス<br>営業部次長               | 喜多 慎一  |
|     | 6  | 政策・研究委員会 | 住友スリーエム(株)              | セキュリティおよび<br>トレーサビリティ製品部製品部長       | 浅野 剛   |
|     | 7  | 総務委員会    | (株)エスキューブ               | 顧問                                 | 福井 昂   |
|     | 8  | 総務委員会    | 西武産業(株)                 | 取締役営業部長                            | 樋口 優平  |
|     | 9  | 総務委員会    | チェスコムアドバンス(株)           | 常務取締役                              | 内藤 正美  |
|     | 10 | 総務委員会    | タカヤ(株)                  | 事業開発本部 R F 事業部<br>営業部 S S 担当マネージャー | 田丸 典億  |
| 監 事 |    | 監 事      | (株)ジーネット                | セキュリティシステム部<br>マネージャー              | 那谷 幸平  |
|     |    | 監 事      | 松尾産業(株)                 | 顧問                                 | 伊藤 和賢  |

## 日本万引防止システム協会組織図



# 会 員 名 簿

## ●正会員

- 1 アイデックコントロールズ(株)
- 2 ACTUNI(株)
- 3 (株)エスキューブ
- 4 エム・ケー・パビック(株)
- 5 (株)岡村製作所
- 6 (株)キャトルプラン
- 7 グンゼ(株)
- 8 (株)コージン
- 9 国際警備(株)
- 10 コミー(株)
- 11 (株)ジーネット
- 12 シグマ(株)
- 13 (株)ジャストコーポレーション
- 14 住友スリーエム(株)
- 15 西武産業(株)
- 16 高千穂交易(株)
- 17 タカヤ(株)
- 18 チェスコムアドバンス(株)
- 19 (株)チェックポイントシステムジャパン
- 20 (株)店舗プランニング
- 21 (株)トスカ
- 22 松尾産業(株)
- 23 (株)三宅
- 24 ユニチカ(株)
- 25 ユニパルス(株)

## ●賛助会員

- 1 セコム(株)

## ●特別会員

- 1 NPO法人 全国万引犯罪防止機構
- 2 タグ&パック事務局
- 3 一般社団法人日本自動認識システム協会
- 4 公益社団法人日本防犯設備協会

(50音順)平成24年1月24日現在

## 日本万引防止システム協会 会報 第17号

発行日：平成24年2月29日  
発行人：山村 秀彦  
発行：日本万引防止システム協会 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8  
TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344  
ホームページ <http://www.jeas.gr.jp/>